



**未来を選択する力を身に付ける
テキスト**

・ 教育を考える ・

監修・制作：淑徳大学コミュニティ政策学部矢尾板俊平研究室

協力：Research Institute for Social Mission, Social Design Labo

情報を集めよう

下記のキーワードに関連する新聞記事を集めて、自分が重要だと思うところに、線を引いておきましょう。また、政府や自治体がどのような取り組みをしているのかを調べておきましょう。

キーワード

「大学進学率」、「18歳人口」、「エンパワーメント」、「市民リテラシー」、「投票率」

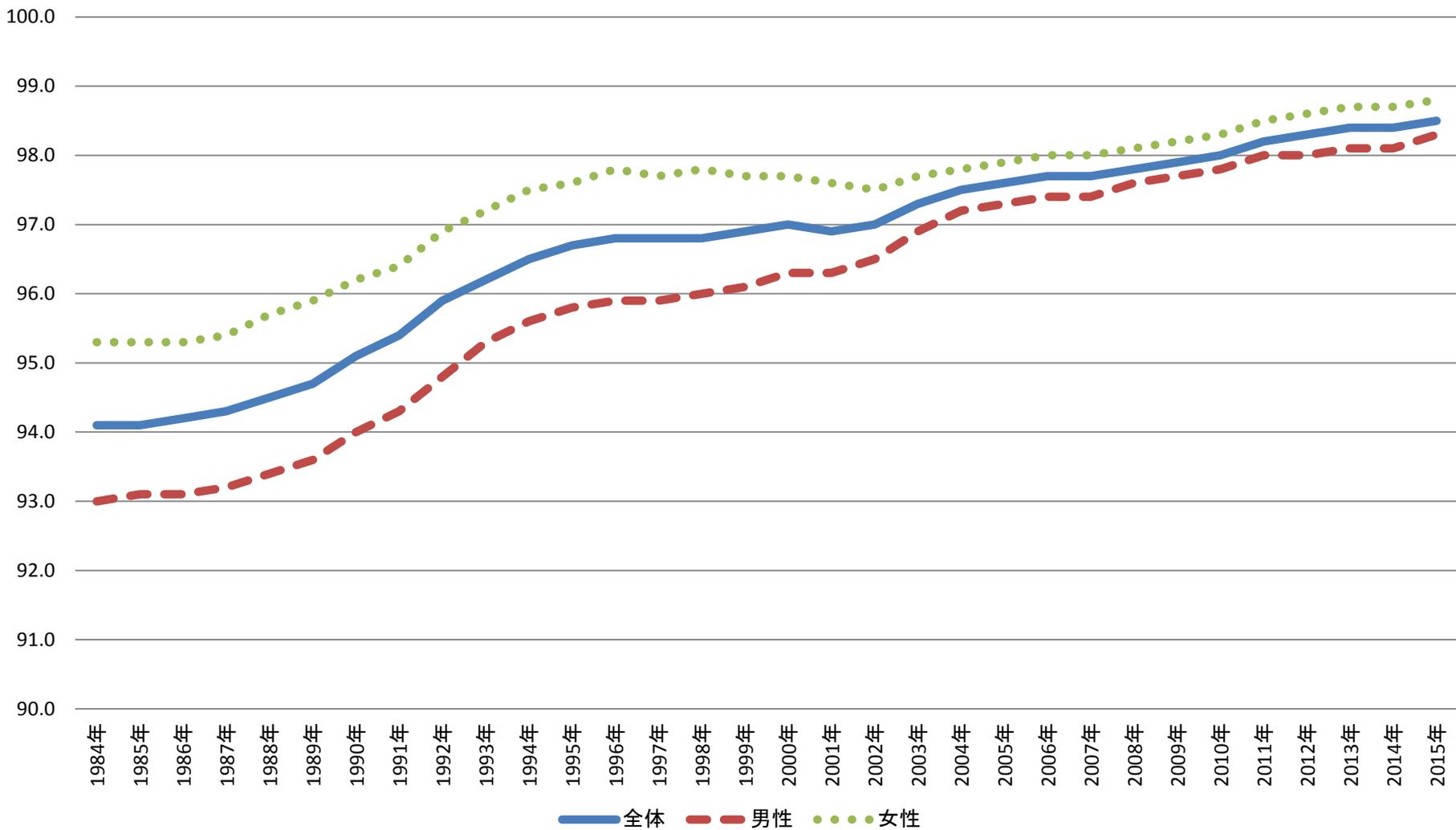
みんなで話してみよう

テーマ

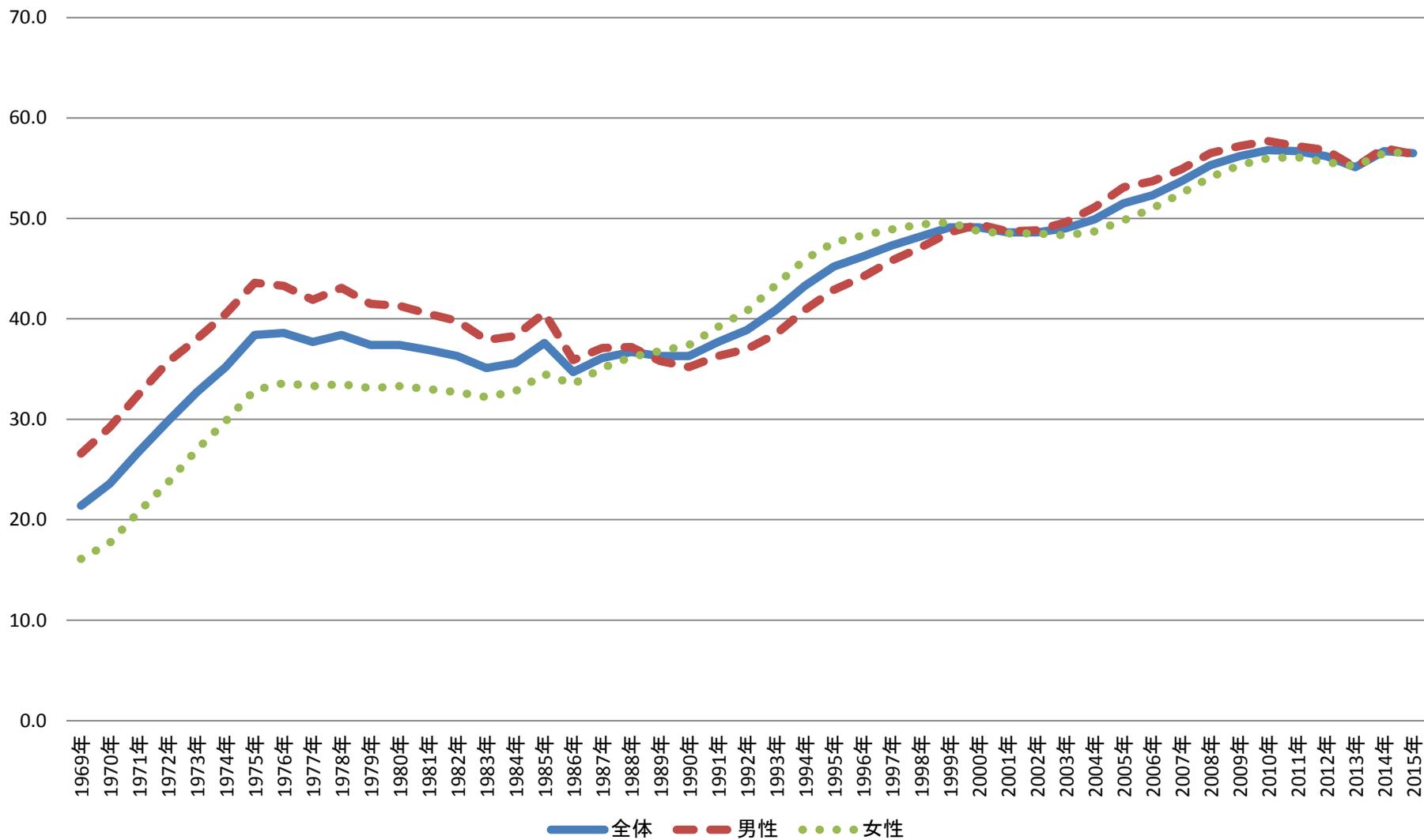
教育と付く言葉を挙げてみましょう。

全員が違った答えになるように思いつく言葉を挙げていきましょう。

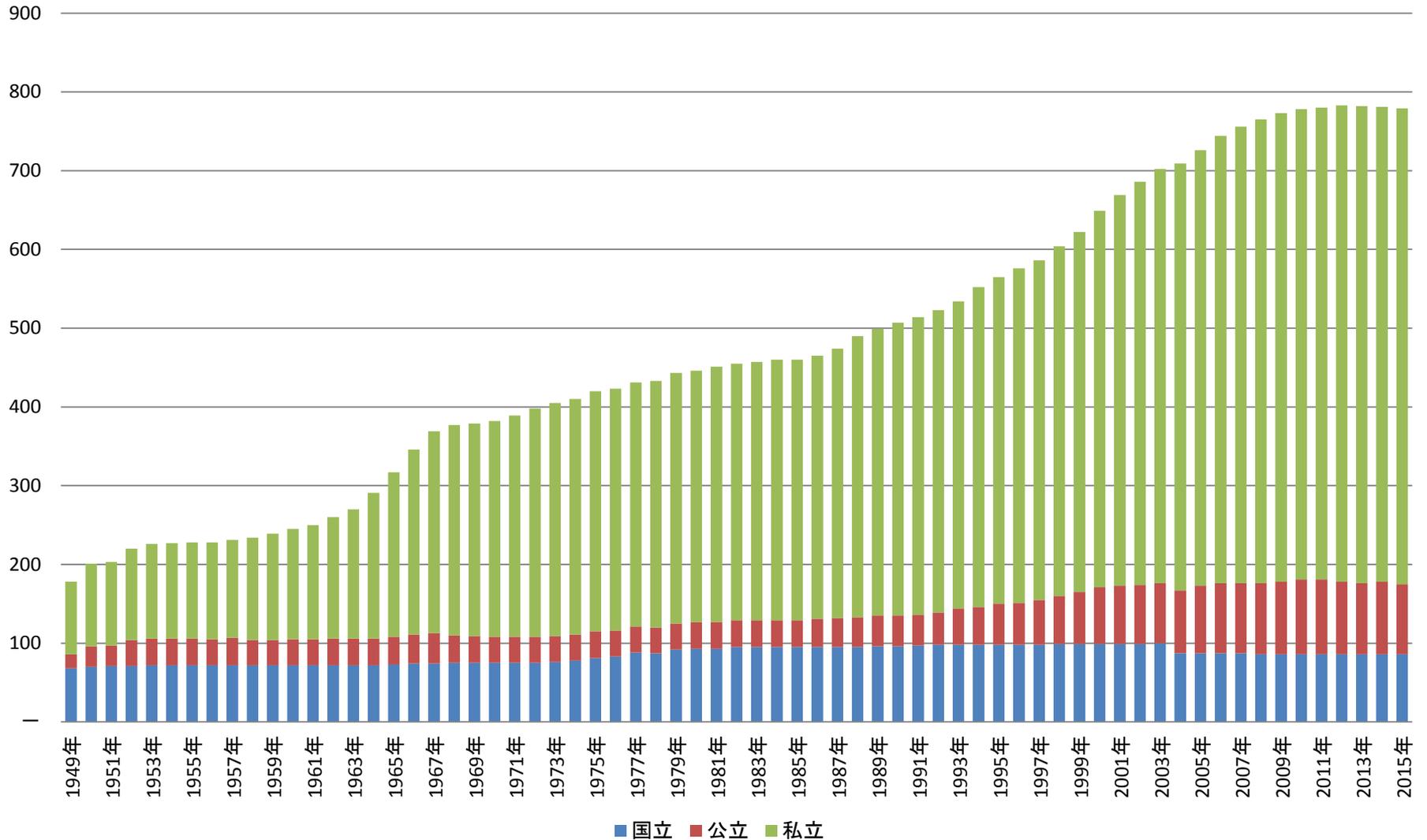
高校への進学率の推移



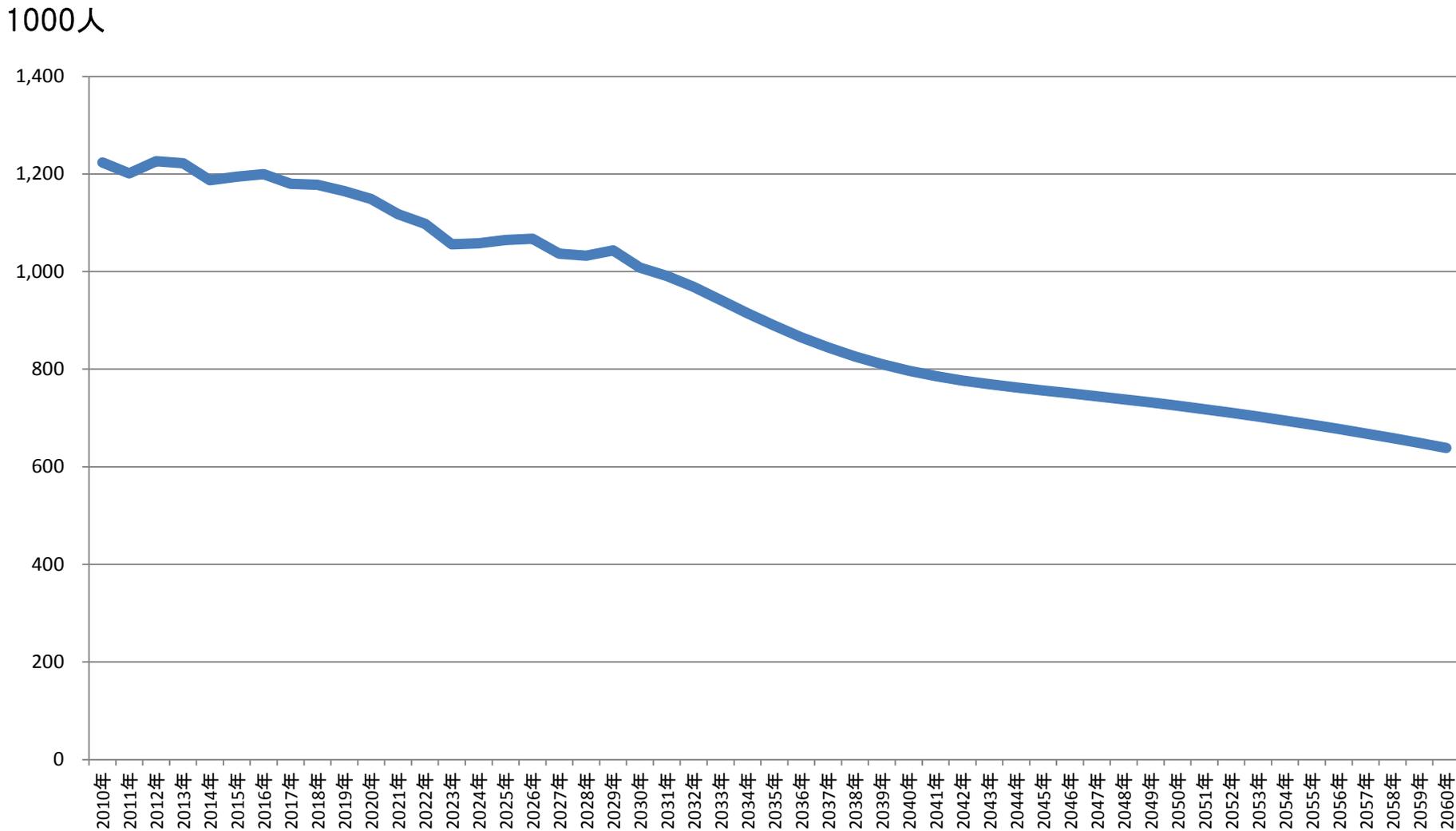
大学への進学率の推移



大学数の推移



18歳人口の将来予測



気が付いたことをメモしよう

「大学」は、いま、どのような課題を持っているでしょうか。
付箋紙を使って、データを見て思ったこと、感じたことを、なんでもいいから書き出してみましよう。

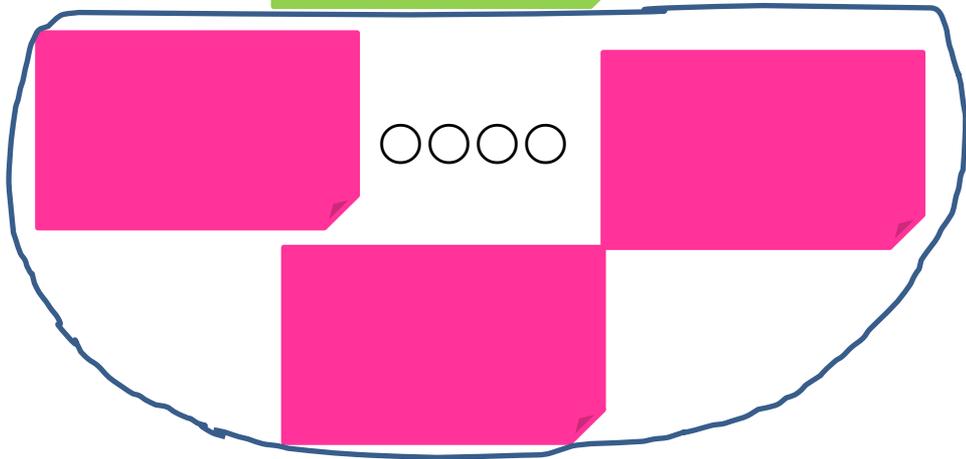
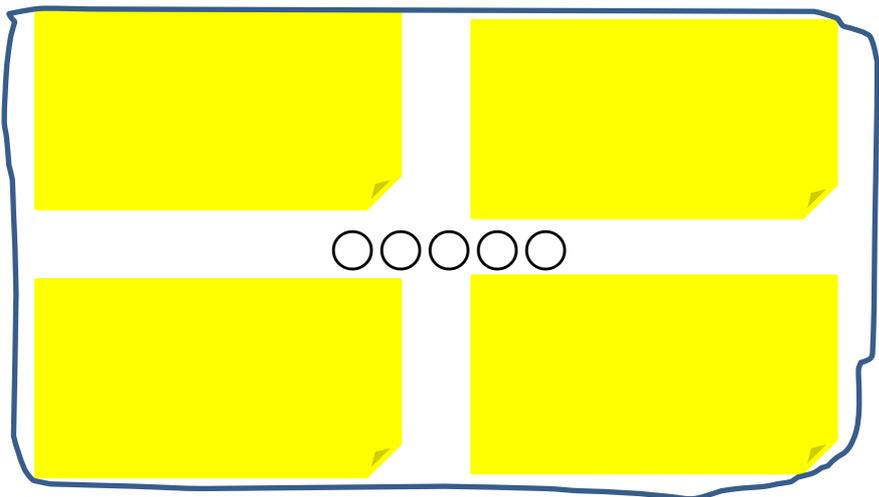
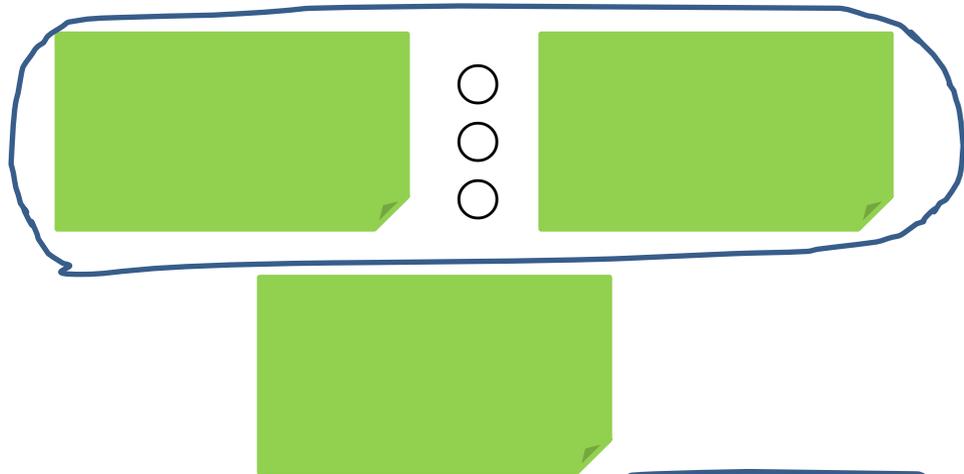
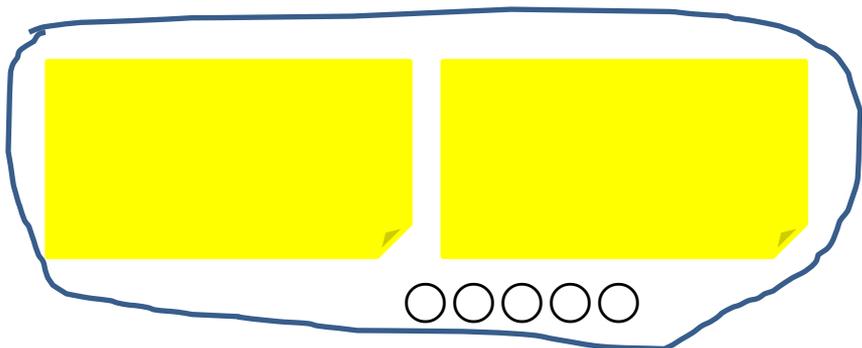
黄色の付箋紙には、「良いと思ったこと」、緑の付箋紙には「問題」と思ったこと、ピンクの付箋紙には、「これからやった方がいい」と思ったことを、一枚にひとつの内容を書いていき、全部で6枚作ってみよう



みんなの意見をまとめてみよう

みんなが書きだした付箋紙を集めて、まとめて、発表してみましよう。

まず付箋紙を色ごとに集めてみましょう。次に似た者同士を集め、色マジックで似た者同士を線で囲み、それぞれの共通項と思う言葉でタイトルを付けましよう。

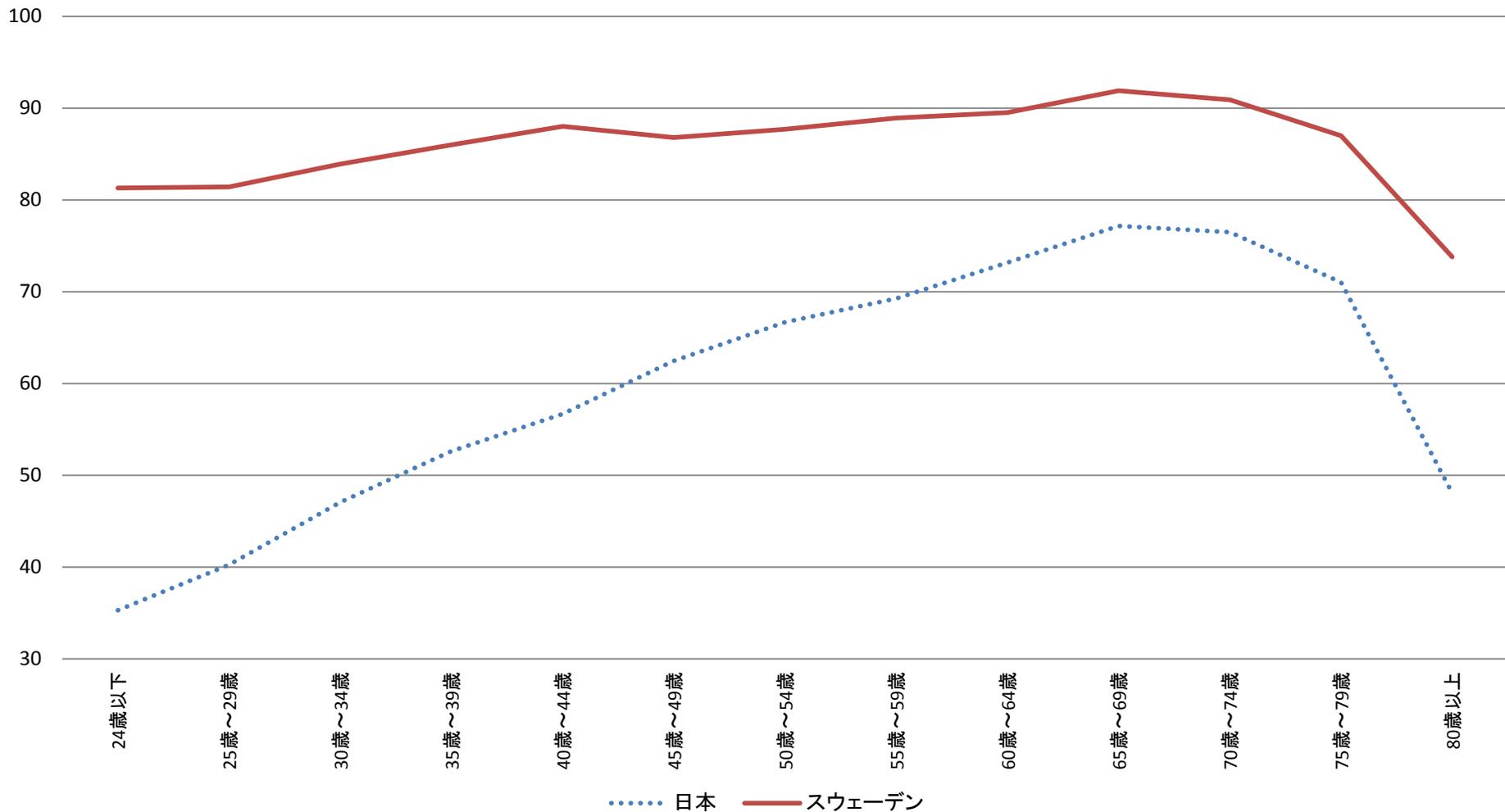


世代別の有効投票者数

	世代別人口	投票率	有効投票者数		世代別人口	投票率	有効投票者数
20～24歳	6,426,433	30.25%	1,943,996	55～59歳	8,663,734	59.02%	5,113,336
25～29歳	7,293,701	30.98%	2,259,589	60～64歳	10,037,249	63.56%	6,379,675
30～34歳	8,341,497	36.34%	3,031,300	65～69歳	8,210,173	67.52%	5,543,509
35～39歳	9,786,349	40.14%	3,928,240	70～74歳	6,963,302	70.90%	4,936,981
40～44歳	8,741,865	43.77%	3,826,314	75～79歳	5,941,013	66.71%	3,963,250
45～49歳	8,033,116	47.49%	3,814,927	80～84歳	4,336,264	44.72%	1,939,177
50～54歳	7,644,499	54.34%	4,154,021				

出所：人口は『平成22年度国勢調査』、投票率は2014年の衆議院総選挙の投票率

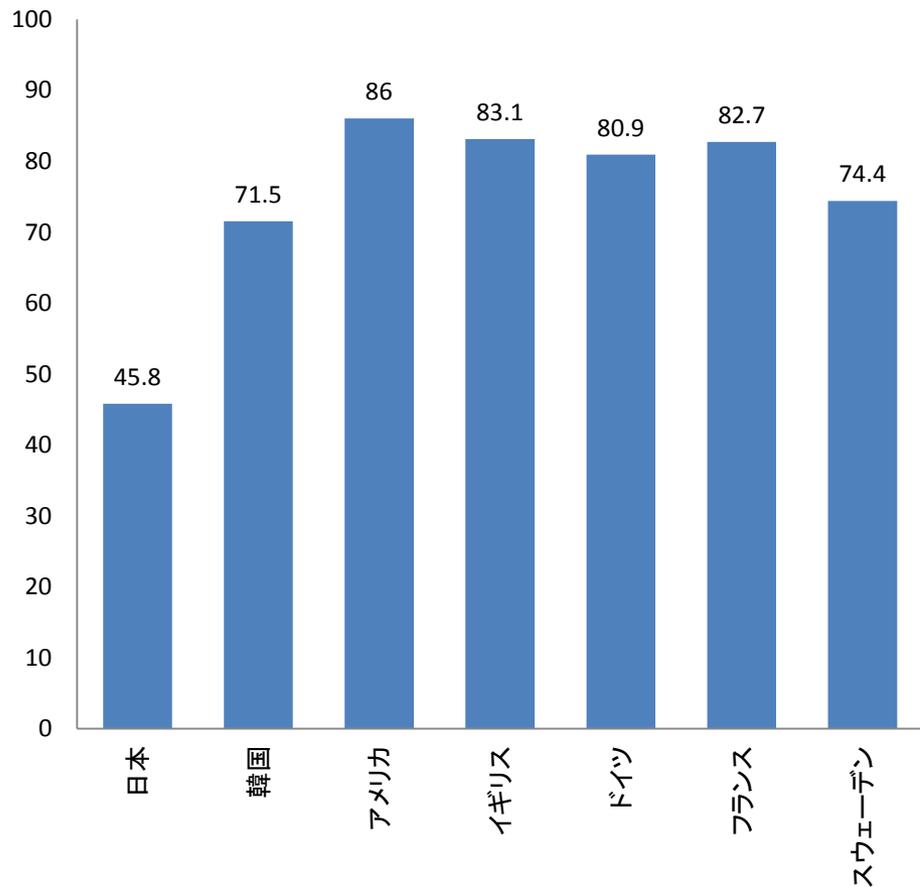
日本とスウェーデン：投票率の違い



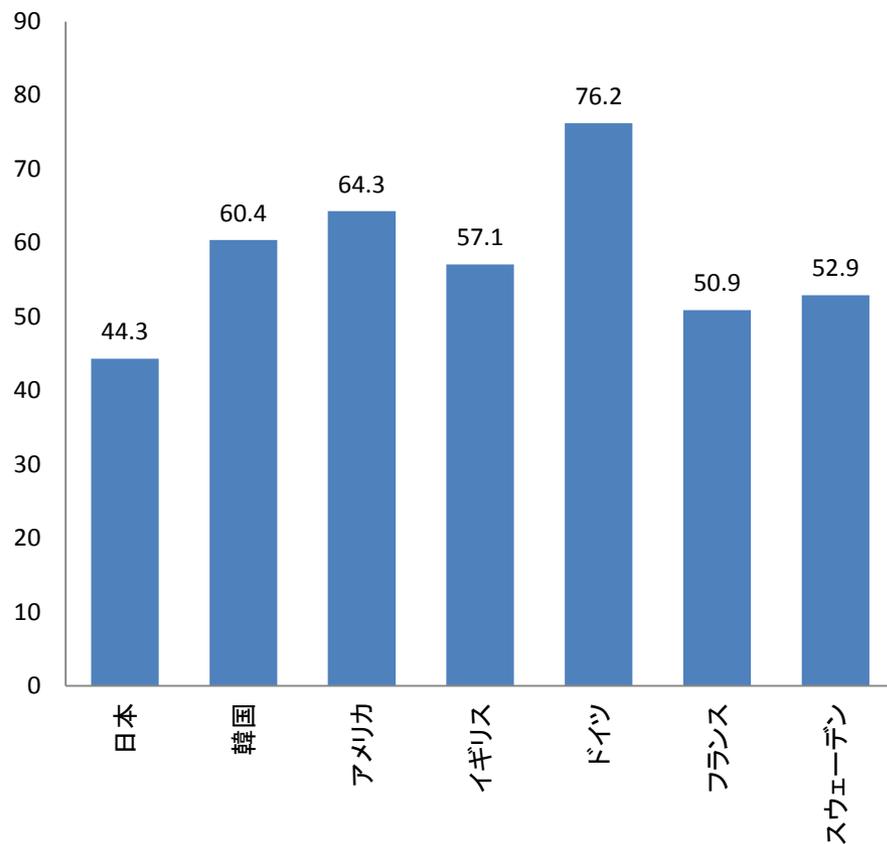
出所：日本の投票率は『総務省』、スウェーデンの投票率は” Statistics Sweden” に基づき、著者作成。

若者が感じていること

自分自身に満足している



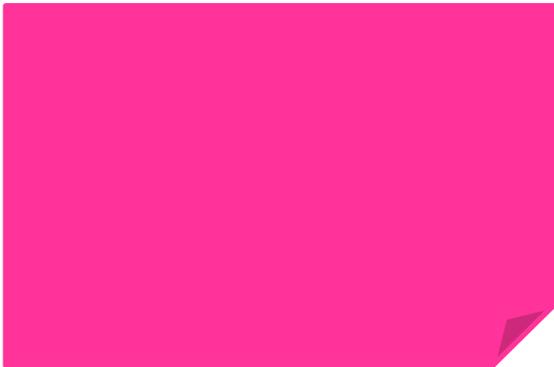
社会の問題に関与したい



気が付いたことをメモしよう

若者の社会参画を促していくためには、どうすればいいのだろうか？
付箋紙を使って、データを見て思ったこと、感じたことを、
なんでもいいから書き出してみよう。

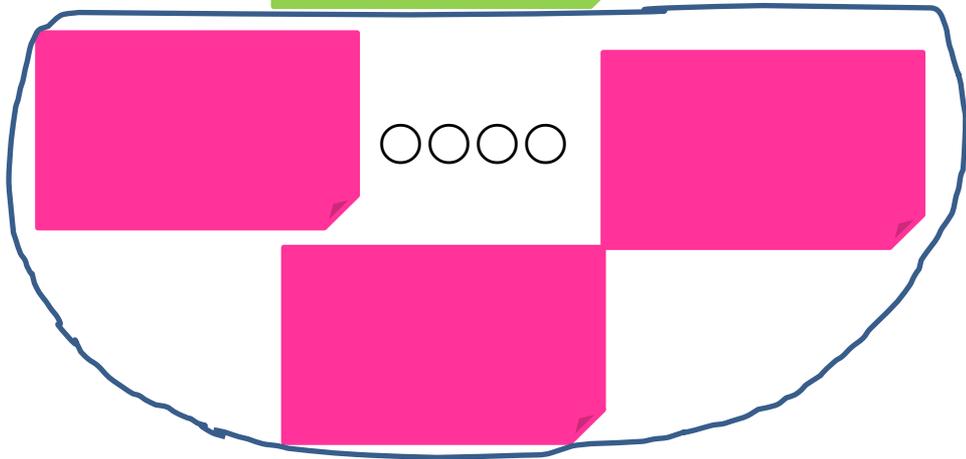
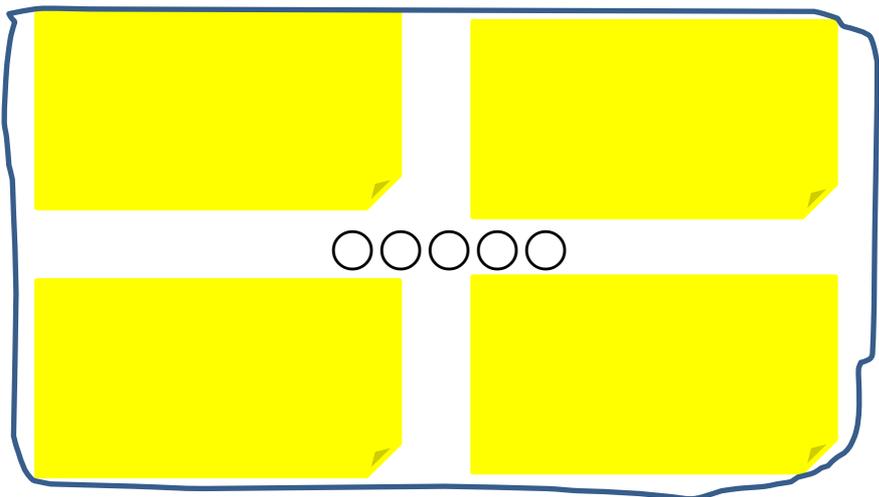
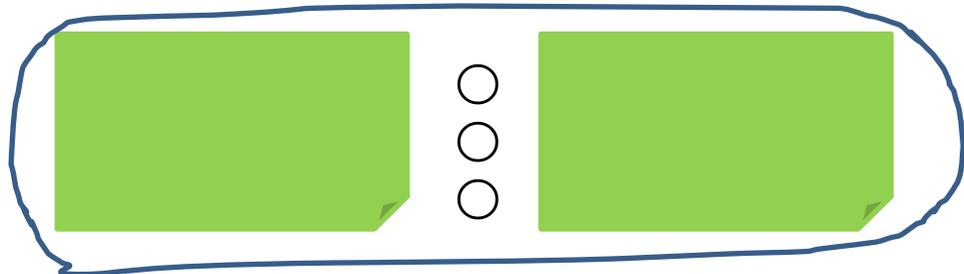
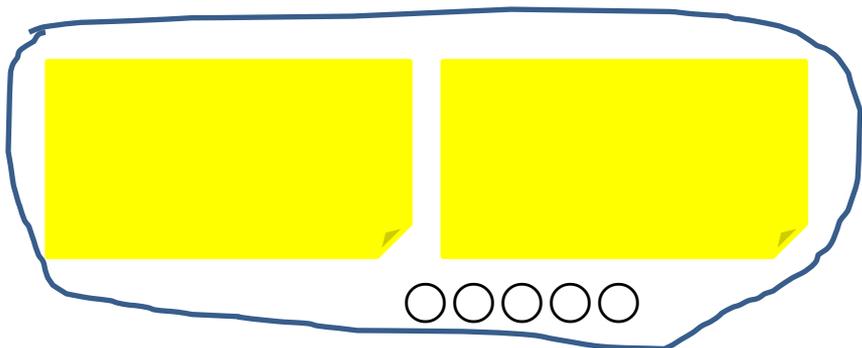
黄色の付箋紙には、「良いと思ったこと」、緑の付箋紙には「問題」と思ったこと、ピンクの付箋紙には、「これからやった方がいい」と思ったことを、一枚にひとつの内容を書いていき、全部で6枚作ってみよう



みんなの意見をまとめてみよう

みんなが書きだした付箋紙を集めて、まとめて、発表してみよう。

まず付箋紙を色ごとに集めてみましょう。次に似た者同士を集め、色マジックで似た者同士を線で囲み、それぞれの共通項と思う言葉でタイトルを付けましょう。



話し合ったことをまとめよう

これから若者の社会参画を促していくために、どのような取り組みが必要かを考えていきます。

子どもや若者の内に身に付けておくべき力は？

国の教育に関する考え方は？

という視点も考えながら、これまで話し合ってきたこと、考えたこと、思ったことを、「現状」、「課題」、「やるべきこと」を、グループでまとめてみましょう。

現状	課題
	やるべきこと

政策を考えよう

これまで考えてきた若者の社会参画を促していくための方法を、発表できるようにまとめましょう。

政策プラン名を「キャッチフレーズ」的に表現すると・・・

政策プランを「3つの柱」にまとめて、説明しよう